

開講科目名	日本語漢字・語彙初中級B			
成績入力担当	福井 美佐	開講区分		単位数
		第2クォーター		0.0単位
ナンバリングコード	R1IG030	曜日・時限等	金3(対面)	時間割コード

#### 授業のテーマ

授業のテーマ：初中級レベルの漢字111字とそれに関連する語彙を習得する。

#### 授業の到達目標

1. 初中級レベルの漢字111字の読み書きができるようになる。
2. 初級・初中級レベル合計500字程度の漢字と語彙を適切に使うことができる。

#### 授業の概要と計画

本講義は対面で実施する。講義形式は変更される可能性がある。

シラバスは変更される可能性がある。最新情報は授業に出て確認すること。

本授業では、各課の漢字と漢字を使った語彙や使用法を学習する。授業の始めに前週に学習した漢字のテストを行う。毎回課題があるので、必ず提出すること。

授業のスケジュールは以下の通り。

- 第1回(6/12) 第13課（銀資品個価産期々報告）第14課（心感情悲泣笑頭覚忘考）  
 第2回(6/19) 第15課（伝代呼焼曲脱別集並喜驚）第16課（細太重軽狭弱眠苦簡単）  
 第3回(6/26) 第17課（空港飛階建設完成費放）第18課（位置横向原平野風両橋）  
 第4回(7/03) 第19課（老族配術退効民訪顔齒）第20課（卒論実調必要類得失礼）  
 第5回(7/10) 第21課（増加減変移続過進以美）第22課（比較反対賛共直表現初）  
 第6回(7/17) 第23課（全最無非第的性法制課）  
 第7回(7/24) まとめ・試験  
 第8回(7/31) 課題学習

週1回 全8週

1科目15時間

#### 成績評価方法

期末試験40%、小テスト20%、授業授業への参加度20%、課題の提出20%で評価する。

※出席率70%以上を満たすことが、成績評価の前提条件となる。すなわち、この条件を満たさない場合、自動的にF（不可）とする。

※3回遅刻で1回欠席とみなす。

#### 成績評価基準

学習した漢字を正確に書き、読むことができるか。また漢字および漢字を使った語彙を使うことができるか。

読み書きができるかは課題と小テスト・試験で、使えるかは課題および授業での発言で判断する。

授業に出席するだけでは評価しない。授業への積極的な参加および各テストで合格点（60%）をとることが必要である。

#### 履修上の注意（関連科目情報）

##### 対象者：

本授業は初中級レベルの授業である。日本語漢字・語彙初級ABを履修しているか、CIE-JTestで「初中級レベル」と判定された学習者を対象とする。

また、日本語漢字・語彙初級ABの漢字を習得していることを前提に授業を行うため、習得していない場合は初級を履修することを勧める。

##### 関連科目情報：

「日本語漢字・語彙初中級A」を事前に履修することが望ましい。

交換留学生（特別聴講学生）履修可

#### 事前・事後学修

授業以外の学習が必須である。

漢字を書く練習は各自授業の後で自分で行う。次回の授業の最後に小テスト（書く・読む）があるので、その準備をすること。

また、課題も毎回あるので、必ず決められた期限までに提出すること。

本学では1単位あたりの学修時間を45時間としています。毎回の授業にあわせて事前学修・事後学修を行ってください。

#### オフィスアワー・連絡先

質問がある人は授業の前後、またはメールできてください。

k0105241@gsuite.kobe-u.ac.jp

#### 学生へのメッセージ

漢字を習得することで、身の回りにある日本語が読めるようになります。語彙も広がり、読解力も向上します。がんばってください。

#### 今年度の工夫

日常生活で使える漢字や語彙を多く学習する。

#### 教科書

『例文で学ぶ漢字・語彙2』（プリント配布）

#### 参考書・参考資料等

特になし

#### 授業における使用言語

日本語

日本語

#### キーワード

日本語、初中級、漢字、語彙、交換留学生（特別聴講学生）可